

平成30年11月7日  
第2回審議会 資料1

平成30年11月7日

長野市廃棄物減量等推進審議会  
会長 松本 明人 様

一般廃棄物（ごみ）処理手数料改定専門部会  
部会長 小木曾 加奈

一般廃棄物（ごみ）処理手数料改定専門部会における意見及び審議経過  
について（報告）

このことについて、専門部会としての意見等を取りまとめましたので、下記のと  
おり報告します。

## 記

- 1 専門部会における一般廃棄物（ごみ）処理手数料の答申案  
一般廃棄物（ごみ）処理手数料の答申案については、資料2のとおり
- 2 審議経過
  - (1) 第1回専門部会
    - ア 開催日時・場所  
平成30年9月7日（火） 午前10時から11時10分  
職員会館3階 第会議室
    - イ 部会名称について  
「一般廃棄物（ごみ）処理手数料改定専門部会」に決定
    - ウ 部会長選出について  
小木曾副会長を部会長に選出
    - エ 議事 一般廃棄物（ごみ）処理手数料の見直しについて

### 主な質問等

- ① ごみ処理経費には、ランニングコストのみが含まれているのか。例えば、  
ながの環境エネルギーセンターの稼働経費だけではなく、市清掃センター  
の解体費用は含まれているのか。

ごみ処理経費は、環境省一般廃棄物会計基準により算出している。ごみ処理に直接関わる経費のみを積算しているため、市清掃センターの解体経費やごみの分別に関する啓発経費、集団回収に関する経費は含まれていない。

- ② 須坂市の最終処分場への埋め立てはいつを予定しているのか。また、その経費は含まれているのか。

須坂市の最終処分場は平成32年10月を予定している。同処分場が稼働するまでは、埋め立てを民間委託する。民間委託も最終処分場の経費も含んで算出している。

ながの環境エネルギーセンターで発生した焼却灰は、スラグ化し、そのおよそ半分を活用する計画であるため、埋立量は少なくなる。

(2) 第2回専門部会

ア 開催日時・場所

平成30年10月2日(火) 午後3時から3時40分  
長野市役所第一庁舎7階 第2委員会室

イ 議事 一般廃棄物(ごみ)処理手数料見直しに伴う付帯意見について

主な質問等

- ① 食品ロスの大きな要因は、事業所によるところが大きいと思う。スーパーやコンビニで発注の際に気を付けてもらうしかない。
- ② 平成30年10月22日(月)に「長野エコ活動推進本部」の設立を予定している。食品ロスの削減や30・10運動等の事業者側からのごみの減量を進めていく。

市では、平成30年度に賞味期限を迎える災害備蓄食料について有効活用を図るため、長野県立大学との連携事業で長野短期大学生にアイデアを練ってもらっている。感謝申し上げるとともに、今後も食品ロスに関して皆さまのご意見等を参考に取り組んでいきたい。